学校番号	２０２

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「論理国語」　（大修館書店）						
副教材等	「常用漢字の１・２トライ」（浜島書店） 「三訂版　評論速読トレーニング　１０００」（数研出版株式会社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「論理国語」では、1年次「現代の国語」での学習を踏まえ、よりテーマを掘り下げながら文章を正確に読み取る力を養います。自分で調査して考え、他者と協働して考えをさらに深めるとともに、正しく的確な文章で効果的に伝え合ったり表現したりする活動を行います。
・論理の展開と話題についての知識を学んで「読む能力」をさらに向上させましょう。また、他者の意見にも触れ、考察力を深めて、考えをまとめ伝えるための「書く力」を磨きましょう。
・授業では、自分で調査したことや意見、文章要約などをワークシートにまとめて提出します。また家庭学習として、語彙の学習や事前の読み取り課題、事後の振り返り・考察課題などを課します。いずれも自分の力で、最後まであきらめずに取り組んでください。

2　学習の到達目標

多岐にわたるテーマの文章を正確に読み取り、背景の調査や他者の意見に広く触れて自分の考えを磨く活動などを通して、正確な読解・理解力と効果的な表現力を次の通り育成することをめざす。
(1)今後の社会生活で求められる言語知識や技能を広く身につけるとともに、論理の展開を追いながら文章を読み取り、現代の諸相に対する理解を、言語を用いて深めることができるようにする。
(2)論理的に考える力や表現する力を高め、探究活動をしたり他者と協働して意見交換を行ったりすることで、より豊かで深い思考力を身につけられるようにする。
(3)思考を構築し表現する言語の働きへの認識を深め、言語を用いて他者や社会との関わりを適切に築いていこうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	今後の社会生活で求められる言語知識や技能について広く身につけ、語彙を豊かにしながら適切に用いている。	「書くこと」「読むこと」の各領域において、文章を正確にかつ論理的、批判的に読み取り考える力を養うために、他者との協働活動や探究活動を通して、自分の考えを広げ深めようとしている。	言語を用いて論理力や批判力を磨き、自ら進んで思考を深化させながら、他者や社会との関わりの中で自他を尊重して生きる姿勢を身につけようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	論点を明確にし、要旨を把握しながら、筆者の主張をとらえる。 ［教材］宇野常寛 『世界を広げる「批評」の言葉』	a：文中の漢字や語句の意味を理解し、適切に使うことができる。 b[読]：文章構成から論点を明確にしながら内容を理解し、要旨主張を正確に把握することができる。 c：書く力、読む力について主体的かつ積極的に考え、他者との意見も参考にしながら、自分の考えを深めている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート
	語の定義や対比関係に注目し、筆者の主張をとらえる。 ［教材］平田オリザ 『対話の精神』	a：文中の漢字や語句の意味を理解し、適切に使うことができる。 b[読]：明確に言葉を定義し、使い分けることで、要旨主張を正確に把握することができる。 c：他者との対話について主体的かつ積極的に考え、他者との意見も参考にしながら、自分の考えを深めている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート
	方言と社会の変容との関係をとらえ、方言に対する考えを深める。 ［教材］田中ゆかり 『「方言コスプレ」現象』	a：文中の漢字や語句の意味を理解し、適切に使うことができる。 b[読]：本文における多くの例とその役割を捉えて、筆者の考えを理解することができる。 c：方言に対する考えを深め、他者の挙げた意見も参考にしながらさらに考えを深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート
	本文中に提示された資料やデータを理解して、筆者の立場を推論し、現在の社会について問題意識を形成する。 ［教材］ 山田昌弘 『家族化するペット』	a：文中の漢字や語句の意味を理解し、適切に使うことができる。また、本文の文脈の中で語の意味することを正確につかめている。 b[読]：筆者が提示するデータを確実に理解し、本文の要旨を論理的に読み取ることができる。 c：これまで学んできた論理展開の方法を応用しながら、主張を正確につかみ、他者との意見交換を行いながら、現在の社会の構造について、次の問題意識に発展させようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート
2学期	芸術作品に関する筆者の仮説の意図を捉え、人間の身体について考える。 ［教材］清岡卓行 『ミロのヴィーナス』	a：文中の漢字や語句の意味を理解し、適切に使うことができる。また専門用語やカタカナ語の理解を深め、文章の中で適切に使用できる。 b[読]：筆者の論理を整理して理解しながら、その意図を正しくつかんでいる。 c：筆者の仮説を元に論理展開を追って本文の理解を深め、自分自身の適切な考えを挙げながら読解を深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート
	具体例を踏まえて、内容や構成、論理の展開を捉えながら、人口知能の現状について考える。 ［教材］中屋敷 均 『科学は生きている』	a：文中の漢字や語句の意味を理解し、適切に使うことができる。 b[書]：論理的に本文を読解し、そこから得た自分の考えを正確かつ効果的に展開することができる。 c：具体例を通して、筆者の主張をとらえ、他者の意見を十分参考にしながら、より深いものに磨き上げようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート

	現実世界を認識する上での言語の役割について客観的・批判的に捉え直す視点を持つ。 ［教材］野矢茂樹 『猫は後悔するか』	a：文中の漢字や語句の意味を理解し、適切に使うことができる。 b[書]：本文の読解を正確に行ったうえで、客観的な視点を持って自分の考えを正確かつ効果的に展開することができる。 c：自分以外のものの見方や考え方に触れ、他者と協働で読解や考えをさらに深めて、自分の文章の中で意見を効果的に展開しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート
	文章の展開を意識しながら、論理を的確にとらえる。 ［教材］秋田麻早子 『絵を見る技術』	a：文中の漢字や語句の意味を理解し、適切に使うことができ、また理解しようとしている。 b[読]：論理構成や具体例をつかみ、筆者の主張の効果的な伝え方について理解を深めている。 c：他者と積極的な意見交換を行ってさらに理解を深め、絵画を見る時の人間の目の動きや注目することなど、筆者の考えについての理解を深めようとする。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート
3学期	学説の引用を用いながら展開される論理的文章を読み、筆者の主張を読み取る。 ［教材］山極寿一 『分かち合う社会』	a： 対比構造など文章の効果的な組立て方や接続の仕方を理解している。 b[読]： 人間，社会，自然などについて，文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて，新たな観点から自分の考えを深めることができる。 c：人類社会の成立がどのような過程を経て形成されてきたのかを理解し、人間存在の不思議さに自ら意見を持とうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート
	スポーツとメディアの関係について、具体例をふまえ、筆者の主張を読み取る。 ［教材］多木浩二 『消費されるスポーツ』	a：文中の漢字や語句の意味を理解し、適切に使うことができる。また本文の文脈の中で語の意味することを正確につかめている。 b[書]：本文の読解をもとに、自分の考えを正確かつ効果的に展開することができる。 c：これまで学んできた論理展開の方法を応用しながら、展開されている筆者の主張を正確につかみ、社会の現実的な問題を身近な問題に引きつけて考え、次の探究課題に発展させようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　４０　）時間